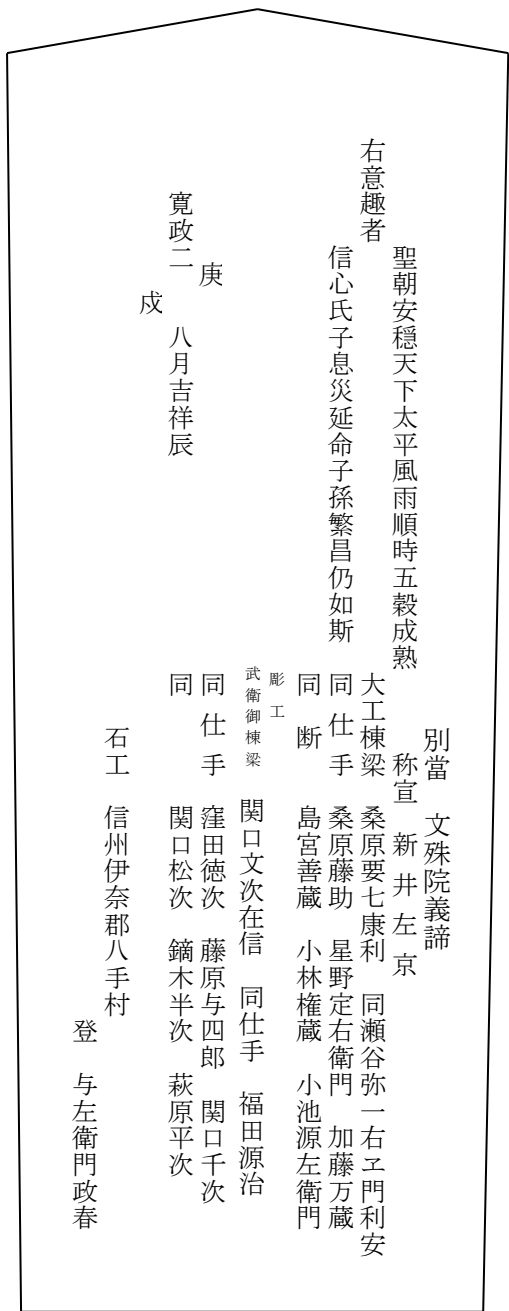
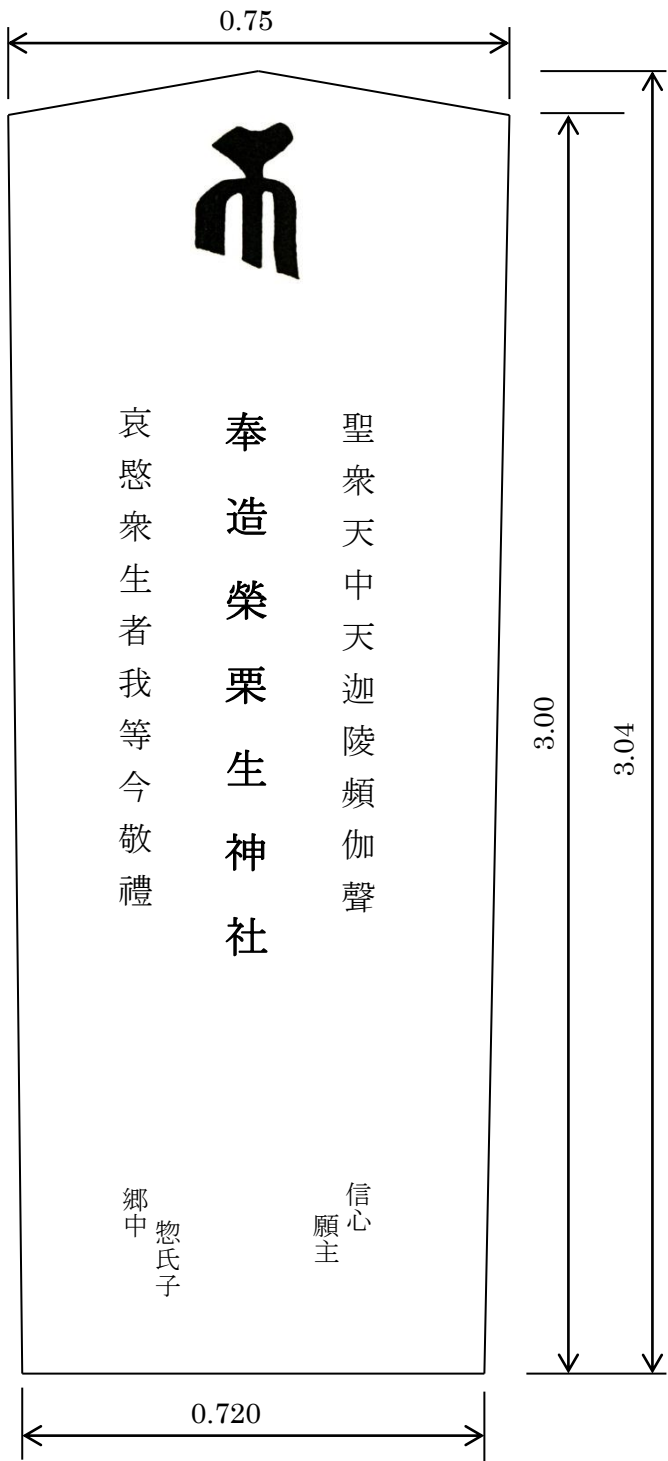


栗生神社様式

神社名	栗生神社			調査対象建造物	本殿	形式	一間流れ造り				
所在地	桐生市黒保根町上田沢 2238			管理者	小林孝成	管理者住所	黒保根町上田沢 701-2				
建造年代	寛政2年(1790)			証拠物件	棟札による						
基礎	現状	切石土台あり	当初	同左	軸部	円柱	組物	軸廻	三手先組	内陣	
中備	軸廻	墓股(彫刻付)	内陣		軒	前面三軒繁垂木 背面二軒繁垂木	妻飾	現状	二重虹梁大 瓶束	当初	同左
縁	現状	四方	当初	四方	高欄	擬宝珠高欄	床	大床	木口縁	内陣	払い板
天井	外軸		内陣	竿縁天井	腰組	三手先組	屋根形式	現状	流れ造り	当初	同左
屋根仕上	現状	鉄板一文字葺	当初	栩(とち)葺	絵師名		彫師名	彫工武衛御棟梁関口文次在信他棟札参照			
大工名	大工棟梁 桑原要七康利、同瀬谷弥一右エ門利安 仕手 桑原藤助、星野定右衛門、加藤万蔵 同継 島宮善蔵、小林権蔵、小池源左衛門				備考	高度な彫刻技術を駆使して伝統的な美しい彫刻を本殿全体に施していること、棟札によって建造年代及び大工棟梁・彫工・石工名などが明らかである点などから建築史上極めて貴重である。					



裏



表

栗生神社本殿の棟札 (単位：尺)